

子どもの貧困を考える

大人が 学びあう 講座

昨今は子どもが被害者になるだけでなく加害者として巻き込まれるような犯罪が立て続けに起きており、子どもたちに豊かな生育環境を作れていない私たち大人の責任を痛感します。家族が多様化してかつての家族像が当てはまらなくなった今は、学校や家庭だけでなく社会全体で子どもを見守り育てていかなければならない時代なのです。

福井県は生活の豊かさ指標が日本でもトップクラスであり、都会に比べて狭く均質な社会なので、私たちは貧困について鈍感なところがあります。貧困という目に見えにくい状況を理解するための継続講座です。

子どものことを考え社会にむけて一歩踏み出す大人を増やしたい……。そんな期待を込めて企画しました。皆さんぜひご参加ください。

研修費：3回 5,000 円・1回 2,000 円

定員：30名

10月24日(土)

14時～16時

会場：福井県立大学 企業交流室

講師：幸重忠孝 氏

幸重社会福祉士事務所 所長

Profile

児童養護施設職員、大学教員を経て、2010年に【NPO 法人山科醍醐こどものひろば】の理事長に就任。「こども生活支援センター」を立ち上げ、子どもの貧困対策事業を地域で行う。2012年に【幸重社会福祉士事務所】を設立。子どもや家庭に関わる問題の解決と必要な支援をおこなっている。現在は滋賀県教育委員会のスクールソーシャルワーカーのスーパーバイザーと大学で非常勤講師として児童福祉系科目を教えている。

11月 7日(土)

14時～16時

会場：福井県立大学 企業交流室

講師：橋本達昌 氏

児童養護施設一陽 所長 (越前市)

Profile

子ども達が自己肯定感を育み、人間関係の中で、愛しあいされながら、ゆつくりと安心して成長していくことを理念とし、2歳から18歳までの約40名が生活する児童養護施設「一陽」の所長をつとめる。大きな社会問題となっている「子どもの貧困の解消」や「児童虐待の早期発見・予防」を大きな務めの一つとし、活動に取り組んでいる。

1月 17日(日)

13時半～16時

会場：県民活動センター (予定)

講師：徳丸ゆきこ 氏

大阪子どもの貧困アクショングループ 代表

Profile

大阪府生まれ。大阪子どもの貧困アクショングループ(CPAO/シーバオ)代表。NPO法人にて不登校、ひきこもり支援に従事した後、2002年より国際協力 NGO セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに所属。国内事業を担当。子どもの社会参画、子どもの貧困、東北大震災復興支援のスタッフを経て、2013年に現団体設立。

お申込み&お問合せ

〒918-8106

認定NPO法人 福井県子どもNPOセンター

福井市木田町 36-1 コーポ木田 201

TEL: 0776-97-8460 FAX: 0776-97-8461

Mail: childnpo@muse.ocn.ne.jp (件名 大人講座)